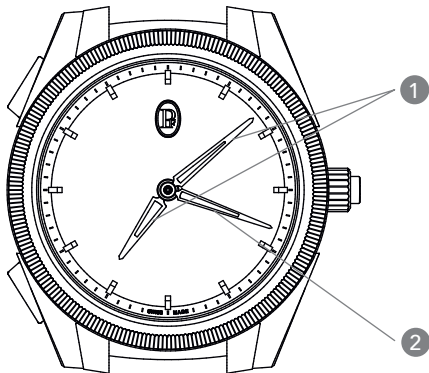


トンダ *PF* ミニッツ ラトラパンテ
PF052

PARMIGIANI
FLEURIER

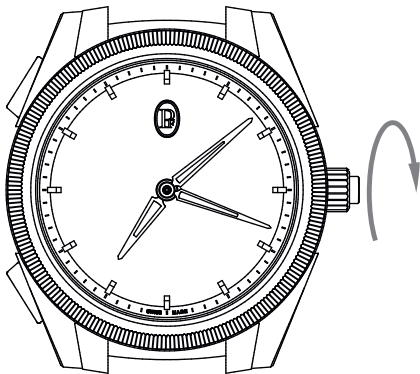


トンダ *PF* ミニッツ ラトラパンテ

PF052

各部の説明

1. 時、分
2. ミニッツ ラトラパンテ



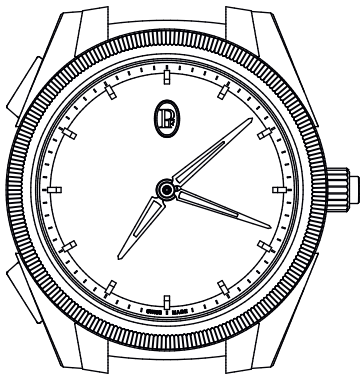
反時計回り 時計回り

トンダ PF ミニツツ ラトラパンテ

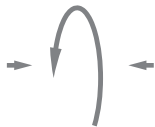
PF052

巻き上げ

時計を手首に着用しているときは、手首の動きにより自動的に巻き上げが行われます。完全に巻き上げるには（最大限のパワーリザーブを得るには）、時計を少なくとも12時間着用する必要があります。この時間は着用者の使用状況により異なります。また、時計のゼンマイが完全に巻き解けている場合は、リユーズを15回ほど回す必要があります。これにより、メカニズムは着用できる状態になります。キャリバーによってゼンマイを完全に巻き上げるために要するリユーズの回転数は異なります。リユーズによる巻き上げは、いつでも行うことができます。時計が停止した場合は、ゼンマイを巻き上げる必要があります。次の手順で行います。



1 2 3



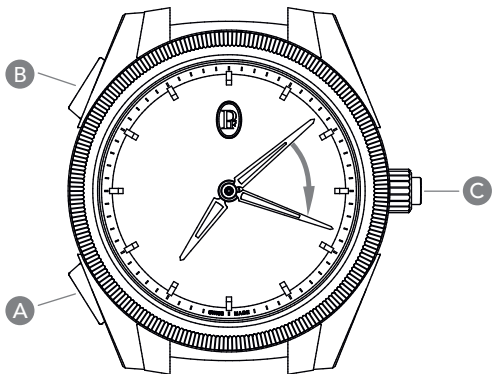
反時計回り 時計回り

トンダ *PF* ミニツツ ラトラパンテ

PF052

時刻の調整

1. リューズを1段引き出します。
2. リューズを反時計回りに回して希望の時刻に合わせます
(針は時計回りに回転します)。
3. リューズを元の位置に戻します。



反時計回り 時計回り

トンダ *PF* ミニッツ ラトラパンテ

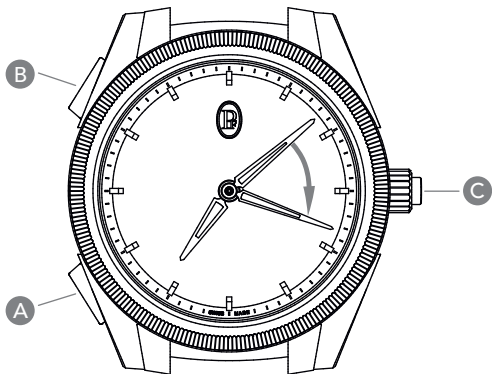
PF052

ミニッツ ラトラパンテ

プッシュボタンの説明

- A. ラトラパンテ設定用プッシュボタン (5 分単位のジャンプ)
- B. ラトラパンテ設定用プッシュボタン (1 分単位のジャンプ)
- C. 分針下へのリセット用プッシュボタン

1. プッシュボタン A を必要な回数だけ押して目標位置まで針を進めます。1 回押すたびに、分針に対してラトラパンテ針が 5 分単位でジャンプします。
2. より細かく設定するには、プッシュボタン B を必要な回数だけ押して目標位置まで針を進めます。1 回押すたびに、分針に対してラトラパンテ針が 1 分単位でジャンプします。
3. ラトラパンテ針はプッシュボタンを操作しない限り、その位置に留まります。
4. プッシュボタン C を押すと、秒針が分針の下に戻ります。



反時計回り 時計回り

トンダ *PF* ミニツツ ラトラパンテ

PF052

ラトラパンテ機能を使用する場合、まずプッシュボタン A または B のいずれかを押すと、ラトラパンテ針が分針から離れ、静止したままになります。ラトラパンテ針を機能させているときに時刻合わせを行うと、ラトラパンテ針は設定された位置に留まり、従来の時針と分針だけが動きます。

ご注意

- 複数のプッシュボタンを同時に押さないでください。

PARMIGIANI.COM

